

平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月11日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ウッドフレンズ
 コード番号 8886 URL <http://www.woodfriends.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 前田 和彦
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中島 崇

TEL 052-249-3504

四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第3四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成25年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第3四半期	17,478	△0.9	271	18.0	54	141.6	△63	—
24年5月期第3四半期	17,634	△2.7	230	△62.6	22	△94.9	△100	—

(注) 包括利益 25年5月期第3四半期 △28百万円 (—%) 24年5月期第3四半期 △76百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第3四半期	△4,360.40	—
24年5月期第3四半期	△6,889.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第3四半期	24,569	4,373	17.4	293,448.07
24年5月期	20,396	4,475	21.6	302,727.68

(参考) 自己資本 25年5月期第3四半期 4,270百万円 24年5月期 4,405百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	0.00	—	5,000.00	5,000.00
25年5月期	—	0.00	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	5,500.00	5,500.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,455	5.0	1,105	14.0	755	8.0	398	7.9	27,350.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年5月期3Q	14,800 株	24年5月期	14,800 株
② 期末自己株式数	25年5月期3Q	248 株	24年5月期	248 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年5月期3Q	14,552 株	24年5月期3Q	14,552 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

現時点で得られた情報に基づき算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は業況の変化などにより業績と予想と大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】P.2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかなデフレ状況が継続するとともに、企業収益や設備投資においても弱い動きがみられました。また、雇用情勢や海外経済の動向等、国内景気を下押しするリスクは払拭できない状況となりました。

不動産業界においては、一部の大都市圏で地価の底入れがみられたものの、全国的には地価の下落が継続しております。また、伸び悩む所得環境や個人消費等を背景として住宅取得意欲も低調に推移し、厳しい環境となりました。

このような状況下、当グループの主力事業である住宅事業では、販売活動に注力するとともに地域に密着したきめ細かいマーケティングに取り組んでまいりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりです。

a 住宅事業

一部の物件の引渡が第4四半期会計期間にずれ込んだものの、住宅1戸あたりのコスト削減に取り組んでまいりました。売上高は15,872百万円(前年同期比0.9%減)、セグメント利益は334百万円(前年同期比5.9%減)となりました。

b AM(アセットマネジメント)事業

ゴルフ場並びに公共施設の運営管理及び施設管理を行っており、業績は順調に推移しました。売上高は1,213百万円(前年同期比1.6%減)、セグメント利益は269百万円(前年同期比22.0%増)となりました。

c その他の事業

収益型不動産の運営及び生活関連サービスの提供等を行っております。売上高は430百万円(前年同期比0.7%減)、セグメント損失は39百万円(前年同期は31百万円の損失)となりました。

以上の結果により、当第3四半期連結累計期間の売上高は17,478百万円(前年同期比0.9%減)、営業利益は271百万円(前年同期比18.0%増)、経常利益は54百万円(前年同期比141.6%増)、四半期純損失は63百万円(前年同期は100百万円の損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

a 資産

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、たな卸資産の取得を主な要因として前連結会計年度末と比較して4,172百万円増加し、24,569百万円となりました。

b 負債

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、たな卸資産の取得に伴う借入金の増加を主な要因として前連結会計年度末と比較して4,274百万円増加し、20,195百万円となりました。

c 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度に係る配当金の支払を主な要因として前連結会計年度末と比較して101百万円減少し、4,373百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年7月17日付の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

- a 定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して計上する方法によっております。
- b 繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等及び一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。この変更により損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,920,833	2,067,059
完成工事未収入金	86,937	25,670
売掛金	73,822	189,379
販売用不動産	8,378,884	7,290,671
仕掛販売用不動産	4,250,238	9,124,520
商品	5,747	7,839
未成工事支出金	1,032,135	1,573,939
原材料	63,902	142,944
仕掛品	142,905	75,259
その他	751,958	627,116
流動資産合計	16,707,366	21,124,400
固定資産		
有形固定資産	3,235,711	2,976,468
無形固定資産	42,544	81,627
投資その他の資産	411,137	386,823
固定資産合計	3,689,393	3,444,920
資産合計	20,396,759	24,569,320
負債の部		
流動負債		
工事未払金	1,374,893	1,206,076
買掛金	63,036	253,835
1年内償還予定の社債	242,200	241,800
短期借入金	9,173,535	12,180,168
1年内返済予定の長期借入金	295,277	299,780
未払法人税等	261,189	180,585
賞与引当金	9,663	38,253
完成工事補償引当金	75,674	63,800
その他	715,210	796,183
流動負債合計	12,210,680	15,260,482
固定負債		
社債	781,000	626,900
長期借入金	1,574,200	3,012,629
退職給付引当金	5,905	4,932
役員退職慰労引当金	112,300	112,622
資産除去債務	17,283	15,389
その他	1,220,099	1,162,685
固定負債合計	3,710,789	4,935,159
負債合計	15,921,469	20,195,642

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	279,125	279,125
資本剰余金	269,495	269,495
利益剰余金	3,897,368	3,761,155
自己株式	△40,454	△40,454
株主資本合計	4,405,533	4,269,320
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△240	935
その他の包括利益累計額合計	△240	935
少数株主持分	69,996	103,422
純資産合計	4,475,290	4,373,678
負債純資産合計	20,396,759	24,569,320

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)
売上高	17,634,958	17,478,148
売上原価	15,345,054	15,319,570
売上総利益	2,289,904	2,158,577
販売費及び一般管理費	2,059,415	1,886,696
営業利益	230,489	271,880
営業外収益		
受取利息	206	159
受取手数料	13,523	13,045
違約金収入	3,000	5,600
その他	16,577	23,541
営業外収益合計	33,307	42,347
営業外費用		
支払利息	223,738	231,429
社債発行費	3,292	—
その他	14,378	28,709
営業外費用合計	241,408	260,139
経常利益	22,387	54,088
特別損失		
固定資産除却損	14,010	21,411
減損損失	—	14,839
出資金評価損	—	10,000
特別損失合計	14,010	46,251
税金等調整前四半期純利益	8,377	7,837
法人税等	85,839	37,864
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△77,462	△30,027
少数株主利益	22,944	33,425
四半期純損失(△)	△100,406	△63,452

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△77,462	△30,027
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	539	1,175
その他の包括利益合計	539	1,175
四半期包括利益	△76,922	△28,851
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△99,867	△62,276
少数株主に係る四半期包括利益	22,944	33,425

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	住宅事業 (千円)	AM事業 (千円)	その他の 事業 (千円) (注) 1	合計 (千円)	調整額 (千円) (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	16,013,636	1,231,629	389,692	17,634,958	—	17,634,958
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,432	1,958	43,908	48,300	△48,300	—
計	16,016,069	1,233,588	433,600	17,683,258	△48,300	17,634,958
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	355,807	220,854	△31,360	545,301	△314,812	230,489

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、収益不動産の開発・賃貸運営、生活関連ビジネス等を行っております。

2 セグメント利益の調整額△314,812千円には、セグメント間取引消去15,949千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△330,762千円が含まれています。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	住宅事業 (千円)	AM事業 (千円)	その他の 事業 (千円) (注) 1	合計 (千円)	調整額 (千円) (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	15,868,608	1,213,244	396,294	17,478,148	—	17,478,148
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,034	—	34,315	38,350	△38,350	—
計	15,872,643	1,213,244	430,610	17,516,498	△38,350	17,478,148
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	334,714	269,382	△39,801	564,295	△292,414	271,880

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、収益型不動産の開発・賃貸運営、生活関連ビジネス等を行っております。

2 セグメント利益の調整額△292,414千円には、セグメント間取引消去38,390千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△330,805千円が含まれています。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。